

平成25年度鳥取県営工業用水道事業貸借対照表

(平成26年3月31日)

(単位:円)

区 分		金 額		
1	資 産 の 部			
	固 定 資 産			
	(1) 有 形 固 定 資 産			
	イ 土 建 設 物	533,180,679	734,084,282	
	ロ 減 価 償 却 累 計	161,220,675	371,960,004	
	ハ 構 造 物	10,693,160,896	7,736,090,009	
	ニ 機 械 及 備 用 具	2,957,070,887	1,614,762,478	
	ホ 車 両	3,151,497,585	2,020,845	
	ヘ 減 価 償 却 累 計	1,536,735,107	206,674	
	ト 工 具 及 備 用 具	3,248,799	0	
チ 建 設 費 用	1,227,954	0		
	4,133,475		10,459,124,292	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 水 電 料	2,267,980,902	2,267,980,902		
ロ 電 力	24,527,924	24,527,924		
ハ 有 限 公 司 株 権	27,800	27,800		
ニ 債 権	12,410	12,410		
ホ 預 金			2,292,549,036	
ト 流 動 資 産				
(1) 現 金			819,236,427	
(2) 未 収 入			65,661,416	
(3) 前 払 費 用			17,194,191	
(4) 前 払 流 動 資 産			4,393	
(5) そ の 他 の 流 動 資 産			0	
(6) 流 動 資 産			0	
			902,096,427	
			13,653,769,755	

3	負債部	債定の部	債入金	債入金				
(1)	引退職給与引当	会計当与引当	引当	引当	11,927,061	682,000,000		
(2)	引退職給与引当	会計当与引当	引当	引当	126,020,430			
(3)	引退職給与引当	会計当与引当	引当	引当		137,947,491		
						483,996,077		1,303,943,568
4	流動負債	未定動	未定動	未定動				
(1)	未定動	未定動	未定動	未定動		26,632,593		
(2)	未定動	未定動	未定動	未定動		0		
(3)	未定動	未定動	未定動	未定動		1,471,858		
								28,104,451
								1,332,048,019
5	資本部	自借己本	自借己本	自借己本				
(1)	自借己本	自借己本	自借己本	自借己本		2,841,859,449		
(2)	自借己本	自借己本	自借己本	自借己本	6,606,034,355			
						6,606,034,355		9,447,893,804
6	剰余金	資国本庫計資剰余	資国本庫計資剰余	資国本庫計資剰余				
(1)	資国本庫計資剰余	資国本庫計資剰余	資国本庫計資剰余	資国本庫計資剰余	5,075,332,764			
					1,296,088			
					40,420,123			
(2)	資国本庫計資剰余	資国本庫計資剰余	資国本庫計資剰余	資国本庫計資剰余		5,117,048,975		
					73,760,005			
					2,316,981,048			
						△ 2,243,221,043		
								2,873,827,932
								12,321,721,736
								13,653,769,755

(注) 本年度の修繕準備引当金の引当額 52,193,344円

(注) 本年度の退職給与引当金の取崩額 81,359,488円

損益計算書及び貸借対照表等決算書類の作成に当たって採用した重要な会計処理の原則及び手続きは次のとおりである。

1 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。

2 引当金の計上方法

(1)退職給与引当金
今後の退職給与所要額を勘案し、年度末に必要な額を引当する。

(2)修繕準備引当金
過去の修繕費執行額を勘案し、年度末に必要な額を引当する。

3 消費税の会計処理方法

消費税の会計処理は、決算報告書の決算額については税込方式によっており、財務諸表については、税抜方式によっている。